

金子之史著作目録 (1968~2006年)

金子之史

〒760-8522 高松市幸町1-1 香川大学教育学部生物学教室

A list of scientific books and papers and other miscellaneous articles
written by Yukibumi Kaneko (1968-2006)Yukibumi Kaneko, *Biological Laboratory, Faculty of Education, Kagawa University,*
Takamatsu 760-8522, Japan

このリストは研究著書・論文他、および新聞などを含んだ雑文などをリスト化したものである。その意図はこのリストによって著者が関わってきたことの時間的な変化を読み取ることができると考えたからである。ただし、著者が香川大学教育学部附属坂出小学校長・幼稚園長を兼務した1996~2002の6年間に附属学校園で書いたものは残念ながら完全にリスト化されていない。リストは年号順に、著者名、論文などの表題、雑誌名(出版された媒体名)巻(号)頁などを示した。

- 1968 金子之史. 日本産ネズミ類の骨盤・後肢の形態比較. 第1報 日本産ハタネズミの成長に伴う骨盤・後肢の形態変化. *動物学雑誌* 77 : 367-373.
- 1968 金子之史. 日本産ネズミ類の骨盤・後肢の形態比較. 京都大学理学研究科動物学専攻修士論文.
- 1969 金子之史. 日本産ネズミ類の骨盤・後肢の形態比較. 第2報 生態的・系統的観点からみた特徴. *動物学雑誌* 78 : 163-173.
- 1971 金子之史. ハタネズミの分布について. 京都大学霊長類研究所シンポジウム「哺乳類の進化と霊長類の位置」: 29-42.
- 1971 相見 満・金子之史. 日本産ネズミ類(野鼠)の分類学史的検討. *哺乳類科学* (22) : 19-47.
- 1971 相見 満・金子之史. ネズミ研究者へのよびかけ—学名の統一について. *哺乳類科学* (22) : 55-56.
- 1972 金子之史. (書評) 宮尾嶽雄編:「日本哺乳類雑記」の紹介. *哺乳類科学* (24) : 81.
- 1972 金子之史. 北四国沖積平野における野鼠採集報告. 香川大学教育学部研究報告Ⅱ (213) : 1-7.
- 1972 金子之史. ネズミとり. 『子どものための動物のふしぎな世界. 春の巻』(ひかりのくに株式会社, 東京) : 30-31.
- 1973 植松辰美・納田美也・金子之史. 試作VTR映像を導入した生物学実験指導の問題点. 実験題目: 血液標本(永久プレパラート)製作と血球観察. 昭和47

- 年度文部省科学研究費特定研究・科学教育：36-40.
- 1973 金子之史. 中国地方・淡路島の平地における鼠類の分布. 本州四国連絡架橋に伴う周辺地域の自然環境保全のための調査報告(学術調査編)(財団法人国立公園協会)：114-122.
- 1973 金子之史. 小地域的にみたハタネズミの分布—京都市内農耕地を中心にして. 香川大学教育学部研究報告Ⅱ(224)：1-13.
- 1973 金子之史. ハタネズミの春子と秋子の成長様式のちがい. 動物学雑誌 82：398.
- 1972~1973 金子之史. 香川の生物たち(カヤネズミ/ヒミズモグラ/ジネズミ). 毎日新聞(香川県版).
- 1974 丸山直樹・朝日 稔・三浦慎悟・金子之史. 架橋が哺乳類に及ぼす影響. 本州四国連絡架橋に伴う周辺地域の自然環境保全のための調査報告 その1(学術調査編)(財団法人国立公園協会), 動物：5-6.
- 1974 金子之史. 小哺乳類について. 本州四国連絡架橋に伴う周辺地域の自然環境保全のための調査報告 その1(学術調査編), 動物(財団法人国立公園協会)：23-27.
- 1974 金子之史. 野ネズミ/ウシガエルとアメリカザリガニ. 氏家由三, 編『香川の動植物』高松市図書館：8-9/40-41.
- 1974 金子之史. ハタネズミの繁殖, 成長, および地理的変異. 学位論文：理学博士(京都大学)
- 1974 植松辰美・金子之史・藤川正文. 香川県下のマミズクラゲ2. 高瀬町の記録. 採集と自然 4(9-10)：12-13.
- 1974 金子之史. 京都, 中国, および四国地方産のカヤネズミについて. 香川大学教育学部研究報告Ⅱ(234)：1-9.
- 1974 金子之史. 雑食動物(2)ネズミ. 学研の図鑑・『動物のくらし』(学習研究社, 東京)：131-134.
- 1974 金子之史. 平地におけるハタネズミとアカネズミの生態的分布. 動物学雑誌 83：324.
- 1975 金子之史. 日本の哺乳類(12)げっ歯目 ハタネズミ属. 哺乳類科学(30)：3-26.
- 1975 金子之史. 小地域内のハタネズミの変異—体重・外部形態・頭骨および胎児数等について—. 動物学雑誌 84：462.
- 1976 金子之史. 四国の野ネズミ—ハタネズミのいない島のネズミの分布. 野ねずみ(31)：1-4.
- 1976 金子之史・森井隆三. 四国・剣山の野鼠の垂直分布. 香川大学教育学部研究報告Ⅱ 26：43-52.
- 1976 金子之史. 生物学実験・実習から得た「専門」とは. 組合(香川大学教育学部教員組合)(33)：53-56.
- 1976 Kaneko, Y. Reproduction of Japanese field voles, *Microtus montebelli* (Milne-Edwards), at Iwakura, Kyoto, Japan. Jpn. J. Ecol. 26：107-114.
- 1976 相見 満・金子之史. ネズミの分類をめぐる諸問題. ミチューリン生物学研究 12：66-69.
- 1977 金子之史. モースの「動物進化論」周辺. 香川大学一般教育研究(11)：1-11.
- 1977 金子之史. ハタネズミの年齢査定法について. 哺乳類科学(34)：30-37.
- 1977 金子之史・岩淵 暁. 蒜山川上村農耕地周辺の小哺乳類. 岡山理科大学蒜山研究所研究報告(3)：1-9.
- 1977 国分 寛・幡 克美・宮本裕三・木暮

- 秩・梅田 裕・吉田重幸・浅沼興一郎・植松辰美・須永哲雄・金子之史・末広喜代一. 台風災害と植生。小豆島災害調査研究報告(香川大学小豆島災害調査研究班): 148-152.
- 1977 金子之史. 四国讃岐山麓の農耕地とその周辺部におけるスミスネズミの分布. 動物学雑誌 86: 524.
- 1978 Kaneko, Y. Variations of the number of embryos in *Microtus montebelli* (Milne-Edwards). J. Mammal. Soc. Japan 7: 121-129.
- 1978 Kaneko, Y. Seasonal and sexual differences in absolute and relative growth in *Microtus montebelli*. Acta Theriologica 23: 75-98.
- 1978 Kaneko, Y. A comparison of embryos and measurements of *Microtus montebelli* in two types of habitats. Acta Theriologica 23: 140-143.
- 1979 Kaneko, Y. Habitat preference of *Apodemus speciosus* and *Microtus montebelli* in lowland habitats in western Honshu and northern Shikoku, Japan. J. Mammal. Soc. Japan 7: 254-260.
- 1979 Kaneko, Y. The occurrence of *Eothenomys smithi* in cultivated fields at the foot of the Sanuki Range, Shikoku, Japan. J. Mammal. Soc. Japan 7: 268-273.
- 1979 金子之史. 第22回哺乳類研究グループ・シンポジウム「第4紀の日本の哺乳類」の総括. 哺乳類科学 (38): 49-52.
- 1979 金子之史. 講演要録:「私がかいま見たネズミの世界」—分布と変異を中心に(要約: 出島利明). 香川県高等学校教育研究会誌(生地部会・理化部会) (15): 17-21.
- 1980 金子之史. 顧みて感じること. 哺乳類科学 (40): 43.
- 1980 金子之史. 中国一本州—四国—小豆島. 学園の志おり (38): 4-5.
- 1980 金子之史. 与島および櫃石島の小哺乳類について. 昭和54年度一般国道30(香川県側) 自然環境調査報告書: 17-35.
- 1981 金子之史. 中国短訪記. 哺乳類科学 (42): 69-72.
- 1981 金子之史. 小田池の哺乳動物について. 小田池生物調査報告書(香川県): 23-29.
- 1981 金子之史. 土器川水系の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書(土器川水系)(香川県): 79-81.
- 1981 金子之史. 土器川水系の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書(土器川水系)(香川県): 161-166.
- 1981 金子之史. 聖通寺山・角山の哺乳動物. 昭和55年度一般国道30号(香川県側) 自然環境調査報告書: 23-30.
- 1981 金子之史. 香川の動物(スミスネズミ/ヒミズモグラ/カヤネズミ/ムササビ/ジネズミ/ハツカネズミ/ナメクジウオ). 毎日新聞(香川県版).
- 1981 金子之史. 長野市低山帯のヤチネズミの外部・頭骨等の特徴について. 動物学雑誌 90: 663.
- 1982 川田英則・植松辰美・金子之史. 与島におけるヒキガエル——繁殖期における個体数の調査を中心にして. 昭和56年度Dルート自然環境モニタリング調査報告書(財団法人本州四国連絡橋自然環境保全基金): 195-204.
- 1982 Smeenk, C., Y. Kaneko & K. Tsuchiya. On the type material of *Mus argenteus* Temminck, 1844. Zoologische Mededelingen

- 56 : 122-129.
- 1982 金子之史. 哺乳類. 新香川風土記刊行会 (編)『香川県の歴史と風土』創土社, 東京 : 229-233.
- 1982 金子之史・立石 清. 昆虫類以外の無脊椎動物. 新香川風土記刊行会 (編)『香川県の歴史と風土』創土社, 東京 : 245-247.
- 1982 金子之史. 小豆島のアカネズミ属2種の採集, およびアカネズミの形態的特徴. 香川生物 (10) : 53-58.
- 1982 金子之史. 香川県中讃西部地域の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県中讃西部地域) (香川県) : 229-230.
- 1982 金子之史. 香川県中讃西部地域の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県中讃西部地域) (香川県) : 345-354.
- 1982 金子之史. ネズミによる生物分布研究への1つのアプローチ. 哺乳類科学 (43・44) : 145-160.
- 1982 金子之史. 同緯度 (36° 34' -35' N)・標高差約2,200mのハタネズミ2個体群の形態的差異. 動物学雑誌 91 : 664.
- 1983 金子之史. 愛媛県東予地域および島根県温泉津の山麓部農耕地におけるスミスネズミの採集. 香川生物 (11) : 1-5.
- 1983 金子之史. ヒメネズミの学名の正式解決の報告. 哺乳類科学 (45) : 71-73.
- 1983 金子之史. 中国語で著された中国産小型齧歯類 (現生) の分類・分布・形態・生態的研究の文献リスト. 哺乳類科学 (45) : 77-87.
- 1983 金子之史. 徳田御稔業績目録補遺. 哺乳類科学 (45) : 75.
- 1983 植松辰美・金子之史・川田英則. 与島におけるヒキガエル (2) 夏期の個体数調査. 昭和58年度Dルート自然環境モニタリング調査報告書 (財団法人本州四国連絡橋自然環境保全基金) : 217-224.
- 1984 金子之史. いま, なげヤチネズミの研究が福島県で必要なのか? 福島県特殊植物等保全事業調査報告書「尾瀬の保護と復元XV」: 41-45.
- 1984 金子之史. 香川県西讃地域の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県西讃地域) (香川県) : 155-156.
- 1984 金子之史. 香川県西讃地域の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県西讃地域) (香川県) : 227-233.
- 1984 金子之史. 帰化動物/固有動物/ネズミ. 『香川大百科事典』(四国新聞社), 高松 : 228/375/741-742.
- 1984 金子之史. 大滝山 (徳島県) 山頂でアズマモグラが採集される. 香川生物 (12) : 37-39.
- 1984 金子之史. 剣山スーパー林道をみて. 徳島の自然 (38) : 3.
- 1985 金子之史. 宮古島産出のハタネズミ亜科臼歯化石. ピンザアブ洞穴発掘調査報告 (沖縄県教育委員会) : 93-113.
- 1985 金子之史. 香川県中讃東部地域の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県中讃東部地域) (香川県) : 181-182.
- 1985 金子之史. 香川県中讃東部地域の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県中讃東部地域) (香川県) : 291-297.
- 1985 金子之史. スミスネズミとカゲネズミ間における標徴形質 (乳頭と陰茎骨) の検討. 哺乳動物学雑誌 10 : 221-229.

- 1985 金子之史. 四国に棲息する食虫類・小型齧歯類の水平分布. 香川生物 (13) : 9-15.
- 1985 Kaneko, Y. Geographical distribution of terrestrial mammals in Japan and ecological distribution of small field rodents in Shikoku. Contemporary Mammalogy in China and Japan (T. Kawamichi, ed.) Mammalogical Society of Japan : 28-32.
- 1985 金子之史. 飛べ! 飛べ! おまえはコウモリだ飛べるんだ! によせて. 塩入知子, 著 (森井隆三, 編) 『飛べ! 飛べ! おまえはコウモリだ飛べるんだ!』序文.
- 1985 金子之史. 国営讃岐丘陵公園の小哺乳類相 (除翼手目). 国営讃岐丘陵公園動物現況調査報告書 (香川動植物の会) : 47-51.
- 1985 金子之史. ネズミの歯と日本列島. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) (10) : 6-7.
- 1986 植松辰美・金子之史・川田英則・篠原望. 与島におけるヒキガエル (3). 昭和60年度Dルート自然環境モニタリング調査報告書 (財団法人本州四国連絡橋自然環境保全基金) : 275-284.
- 1986 金子之史. 香川県東讃地域の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県東讃地域) (香川県) : 157-158.
- 1986 金子之史. 香川県東讃地域の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県東讃地域) (香川県) : 277-283.
- 1986 金子之史. 動物. 哺乳類. 『琴南町誌』 (琴南町) : 23-28.
- 1986 金子之史. 「子ウサギましろのお話」を読んで. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) (11) : 8-10.
- 1987 金子之史. 小豆島・豊島地域の哺乳動物の分布. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県小豆島地域) (香川県) : 108-109.
- 1987 金子之史. 香川県小豆島地域の哺乳動物自然度. 香川県自然環境保全指標策定調査研究報告書 (香川県小豆島地域) (香川県) : 196-199.
- 1987 Kaneko, Y. Skull and dental characters and skull measurements of *Microtus kikuchii* Kuroda, 1920 from Taiwan. J. Mammal. Soc Japan 12 : 31-39.
- 1987 金子之史. 十年ほど前に見つけたことから——進化論から「音楽教育論」者への出会い. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) (12) : 5-6.
- 1988 金子之史. ヨーロッパ産ハツカネズミ亜種分化の研究からみたいいくつかのコメント. 哺乳類科学 28 : 105-112.
- 1988 金子之史. 香川大学教育学部生物学教室 金子研究室. 日本の生物 2 (11) : 10-11.
- 1988 Kaneko, Y. Relationship of skull dimensions with latitude in the Japanese field vole. Acta Theriologica 33 : 35-46.
- 1988 金子之史. Comments. 米川・森脇論文への私の疑問. Network in Evolutionary Biology (6) : 7-9.
- 1989 金子之史. 香川県低山麓におけるスミスネズミの個体数と繁殖活動の季節変化. 香川生物 (15・16) : 67-74.
- 1989 金子之史. ラット, マウス & ボウル. Tasc Monthly (165) : 4-10.
- 1989 金子之史. 「わかる」ことのむずかしさ, 「わかろう」とすることの気持ち. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) (14) : 5-6.
- 1990 Kaneko, Y. Identification and some morphological characters of *Clethrionomys ruf-*

- canus* and *Eothenomys regulus* from USSR, northeast China, and Korea in comparison with *C. rufocanus* from Finland. J. Mammal. Soc. Japan 14 : 129-148.
- 1990 植松辰美・金子之史・川田英則・篠原望・田中俊彦. 与島におけるヒキガエル (5) 1989年度の調査. 平成1年度Dルート自然環境モニタリング調査報告書 (財団法人本州四国連絡橋自然環境保全基金) : 263-274.
- 1990 金子之史. 私の恩師. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) 15 : 10-12.
- 1990 近藤浩二・末広喜代一・森 征洋・林俊夫・谷山 穰・青木昌三・伊藤寛・田中光徳・糸山東一・高尾将臣・西原 浩・須永哲雄・金子之史・小山伸・植松辰美・横田 昭・田北晋一・高井忠昌・木暮 秩・浅沼興一郎・何森 健・長谷川 喜・西山壮一. 理科系学生の実態と自然科学系一般教育の現状—理科系学生・教官に対するアンケート調査をもとに. 香川大学一般教育研究 (37) : 1-43.
- 1991 金子之史 (監修). 『野生動物をしらべよう. 7. 四国地方』福武書店, 東京. 48頁.
- 1991 金子之史. 四国から世界の動物の分布を考える. 金子之史 (監修) 『野生動物をしらべよう. 7. 「四国地方」福武書店, 東京 : 34-39.
- 1991 金子之史. スミスネズミ (標本の重要性) / ハタネズミ (純粹の菜食主義者 / 農作業にあわせた繁殖活動 / 地域でちがう生息環境 / 説明つかぬ大きさの地理的変異) / ハツカネズミ (身近なネズミもわかっていない) / 野外観察と生態調査法 (野ネズミの生態調査・標本収集法). 川道武男・三枝子 (編・著) 『けものウォッチング』京都新聞社, 京都 : 102-103 / 104-110 / 237-239 / 274-277.
- 1991 末広喜代一・須永哲雄・植松辰美・金子之史・高橋正道. 香川県生物分布資料データベース. 瀬戸内海の自然環境と社会・教育環境の動態に関する調査研究報告書 (香川大学教育学部) : 71-84.
- 1991 金子之史. 古本屋さん和私. in vitro (香川県臨床検査専門学校自治会) (16) : 7-8.
- 1992 金子之史. 京都市岩倉水田農耕地内におけるハタネズミの捕獲率の季節的変化. 香川生物 (19) : 99-104.
- 1992 本田宏之・金子之史・真鍋哲也. 香川県三豊郡高瀬町で発見されたヌートリア. 香川生物 (19) : 137-138.
- 1992 Kaneko, Y. Identification and morphological characteristics of *Clethrionomys rufocanus*, *Eothenomys shanensis*, *E. inez*, and *E. eva* from the USSR, Mongolia, and northern and central China. J. Mammal. Soc. Japan 16 : 71-95.
- 1992 植松辰美・金子之史・川田英則・田中俊彦. 与島におけるヒキガエル (6) 1991年度の調査. 平成3年度Dルート自然環境モニタリング調査報告書 (財団法人本州四国連絡橋自然環境保全基金) : 275-281.
- 1992 金子之史・中島 恬・木村吉幸. 両白山地のピロードネズミ属の同定と分布. 岐阜県博物館調査研究報告 (13) : 23-34.
- 1992 金子之史. 日本の哺乳類の名付け親たち—シーボルト, テミンク, トマス / 日本にすむネズミたち / ネズミの仲間たち. 週間朝日百科『動物たちの地球. バイソン, カモシカ, ヌーほか』 (朝日新聞社, 東京) 9 : 254-256 / 294-

- 295/302-303.
- 1992 金子之史. 四国における野ネズミ3種の地形的分布. 日本生物地理学会会報 47: 127-141.
- 1992 金子之史. 「日本の哺乳類: 各論編」の再開にあたって. 哺乳類科学 32: 35-37.
- 1992 金子之史. 日本の哺乳類17 スミスネズミ. 哺乳類科学 32: 39-54.
- 1993 金子之史・佐藤雅彦. 利尻島のヤチネズミ類の同定と分布 (予報). 利尻町博物館年報 (12): 37-47.
- 1994 金子之史. 生き物教育, 生物教育, そして生物学教育. 自然と教育 (奈良教育大附属農場・演習林) (7): 19-22.
- 1994 金子之史. 故須永哲雄教授追悼号の発刊にあたって. 香川生物 (21): 序文.
- 1994 金子之史・岩月謙司・納田美也. オオマリコケムシ (触手動物門) が香川県の男井間池と女井間池に出現. 香川生物 (21): 63-66.
- 1994 金子之史. 大滝山・竜王山・大川山の哺乳類. 大滝大川県自然公園地域の自然と人文景観 (自然公園センター (仮称) 展示計画基礎調査報告書): 1-6.
- 1994 木村吉幸・金子之史・吉田忠義. 安達良山系の小哺乳類. 福島生物 (37): 13-19.
- 1994 阿部 永・石井信夫・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明. 『日本の哺乳類』東海大学出版会, 東京. 195頁.
- 1994 金子之史. 「親子の自然体験—理科学的活動」を担当して. 生涯教育センターのあゆみ (平成5年度): 41-42.
- 1994 金子之史. 分類学のすすめ—クジラはなぜ哺乳類か—. 産経新聞 (全国版夕刊).
- 1991~1994 金子之史. ネーチャー・ウォッチング (生きものたちよ) 野ネズミ求め25年/大きい「地域の変異」/望まれる自然史博物館/日・英で異なる“動物相”/米英戦争中も生物学/採集地点解明の難しさ/地味でも情熱的活動/周辺地域の理解必要/欠落した多様性/楽しい包括的な博物館を/動植物の進化に/生物分類学の危機/楽しく親しむ環境教育/おどろおどろしさの正体/多様性の意味するもの. 毎日新聞 (全国版夕刊).
- 1995 Kaneko, Y. and Y. Hasegawa. Some fossil arvicolid rodents from the Pinza-Abu Cave, Miyako Island, the Ryukyu Islands, Japan. Bull. Biogeogra. Soc. Japan 50: 25-37.
- 1995 金子之史・前田喜四雄. コウモリやクジラはなぜ哺乳類でなければならないか. 哺乳類科学 34(2): 153-155.
- 1996 前田喜四雄・金子之史. How to 分類学. 哺乳類科学 35(2): 175.
- 1996 金子之史 (監修協力) 『進化がわかる動物図鑑 リス・ネズミ・ウサギ』(柴内俊次監修) ほるぷ出版KK, 東京. 39頁.
- 1996 金子之史. ハタネズミ/生物地理学とネズミの研究/日本産ネズミ類種名表. 『日本動物大百科. 1. 哺乳類』平凡社, 東京: 92/98-99/103-105.
- 1996 金子之史. 書評: 「動物の自然史」馬渡峻輔, 編著 (北海道大学図書刊行会, 1995年 274頁, 3090円). 哺乳類科学 35(2): 212-213.
- 1996 Kaneko, Y. Age variation of the third upper molar in *Eothenomys smithii*. Mammal Study 21: 1-13.
- 1996 金子之史・村上興正. 日本産齧歯類 (野鼠および家鼠) の分類学史的検討. 哺乳類科学 36: 109-128.
- 1996 Kaneko, Y. Morphological variation, and

- latitudinal and altitudinal distribution of *Eothenomys chinensis*, *E. wardi*, *E. custos*, *E. proditor*, and *E. olitor* (Rodentia, Arvicolidae) in China. *Mammal Study* 21 : 89-114.
- 1996 Kaneko, Y. and C. Smeenk. The author and date of publication of the Skikkim vole *Microtus sikimensis*. *Mammal Study* 21 : 161-164.
- 1997 金子之史. 淡水の日本産小型哺乳類—カワネズミ. 溪流 (河川ニュース) 53 : 8.
- 1997 村上興正・金子之史. 齧歯目ネズミ亜目 Myomorpha. (日本哺乳類学会, 編) 『レッドデータ 日本の哺乳類』文一総合出版, 東京 : 75-90, 211-214.
- 1997 金子之史. 齧歯目ネズミ科ネズミ亜科とハタネズミ亜科の分類, 地理的分布, および種分化. *哺乳類科学* 37 : 55-74.
- 1998 Kaneko, Y., K. Nakata, T. Saitoh, N. Chr. Stenseth and O. N. Bjornstad. The biology of the vole *Clethrionomys rufocanus*: a Review. *Res. Popul. Ecol.* 40 : 21-37.
- 1998 金子之史. 分類と形態からみたピロードネズミ属とヤチネズミ属. *哺乳類科学* 38 : 129-144.
- 1998 金子之史. 『哺乳類の生物学 1. 分類』東京大学出版会, 東京, 148頁.
- 1991~1998 金子之史. ミニミニさいえんす (なぜ海の水は塩からいのか/なぜツバメは春になるとやってくるのか/アリはどうやってえさのありかを仲間に知らせるのか/クジャクはなぜ羽を広げるのか/闘牛の牛はなぜ赤い布を見ると興奮するのか/犬は色を見分けることができるか/キリンの首はなぜ長いのか/クモが自分の巣に足をからまれないのはなぜ/イヌやネコの目はなぜ暗やみで光るのか/カマキリのめすが産卵期におすを食べるといのは本当なのか/ミノムシはなぜミノをつくるのですか/マツクイムシはどうやって松を枯らすのか/砂漠に動物が住むことができるのはなぜか/冬, 冷たい水面を泳ぐ鳥がしもやけにならないのはなぜか/昆虫には血液が流れていないのか/魚に赤身と白身があるのはなぜか/ヘビの毒はどんな働きをするのか/昆虫の体の色はどのように決まるのか/ゾウの鼻はどんな働きをするのか/バッタが大群をつくることはあるのですか/海底のカニはなぜ水圧でつぶれないのか/タコの足は切れてもまたはえるって本当か/鮭はどうして川を上るのか/タコの頭はどこにあるのか/ナメクジは塩をかけるとなぜ溶けるのか/アメンボはどうして沈まないのか/ゴキブリはどのくらい生命力が強いのか/牛はどのくらいの量のお乳を出せるのか/植物や動物にどうして名前があるのか/新しい動物や植物の名前はどのように決まるのか/ネズミの歯は一生伸び続けるというのは本当か/人間の男にはなぜおっぱい(乳頭)があるのか/コウモリはなぜ哺乳類なのか/トキは絶滅したのですか/地球上に今生きている生物の種類の数はいくつですか/寒い日におしっこをすると体がふるえるのはなぜか/鹿は, 角をのこぎりで切られても痛くはないのか/蚊は柔らかいのに, どうやって皮膚を刺すことができるのか/ウサギが自分の出したふんを食べるって本当か/蚊はどのようにして人間のいる場所がわかるのか/サメの歯は何度も生えかわるって本当か/ウサギの眼はなぜ赤いのか/ネコがのど

- をゴロゴロ鳴らすのはなぜ?／おなか
がすくとグーとなるのはなぜ?) 毎日
新聞 (香川版).
- 1999 金子之史. 夏休み親子自然教室—四国の
希少哺乳類. ライト&ライフ No. 463 :
1-6.
- 1999 木村吉幸・金子之史・岩佐真宏. 尾瀬地
域の*Eothenomys* (ピロードネズミ属) の
同定と分布. 哺乳類科学 39 : 257-268.
- 2000 Smeenk, K. and Y. Kaneko. *Myoxus*
japonicus Schinz, 1845 (currently *Glirulus*
japonicus; Mammalia, Rodentia) : proposed
conservation as the correct original spelling
of the specific name. Bull. Zool. Nomen.
57 : 36-38.
- 2000 金子之史. シリーズ・香川大学の貴重図
書17. 神原文庫にある明治初期の進化論
書3冊. としょかんだより (香川大学付
属図書館報) No. 30 : 4-9.
- 2000 金子之史. 「一輪車遊び」分析—試論.
香川大学教育学部附属幼稚園第48回研究
紀要 : 48-55.
- 2000 金子之史. ラオスにおける「実験等を通
じた初等中等理数科教育研修会」に参加
して. 平成12年度日本教育大学協会四国
地区研究集会 24集 : 8-11.
- 2001 金子之史. ラオスにおける「実験等を通
じた初等中等理数科教育研修会」の報
告. 香川大学教育実践総合研究 (2) :
67-76.
- 2001 山崎博敏・世羅博昭・伴 恒信・金子之
史・田中春彦. 学級規模の教育上の効果
—教員調査を中心に—. 教科教育学研究
19集 : 255-273.
- 2001 世羅博昭・田中春彦・山崎博敏・伴 恒
信・金子之史・岡田典子・桜田裕美子・
橋本啓紀・鈴木 武・寒川美徳・森田充
彦. 学級規模の教育的効果に関する調査
報告書. 日本学術振興会科学研究費助成
金 (基盤研究C, 1) 161頁.
- 2001 木村吉幸・金子之史・紺野美帆. 福島県
磐梯山地域におけるヒメヒミズとヒミズ
の分布とその変遷. 哺乳類科学 41 : 71-
82.
- 2001 Kaneko, Y. Morphological discrimination
of the Ryukyu spiny rat (genus *Tokudaia*)
between the islands of Okinawa and Amami
Oshima, in the Ryukyu Islands, southern Ja-
pan. Mammal Study 26 : 17-33.
- 2001 金子之史. 幼小連携について考える. 香
川大学教育学部附属幼稚園第49回研究紀
要 : 99-110.
- 2001 金子之史. 書評『日本コウモリ研究誌』
前田喜四雄著 (東京大学出版会, 2001
年, 203頁, 3700円). 哺乳類科学 41 :
235-236.
- 2002 金子之史. セスジネズミ／オキナワトゲ
ネズミ／アマミトゲネズミ／ケナガネズ
ミ／ミヤمامクゲネズミ／リシリムクゲ
ネズミ／ヤマネ. 『改訂・日本絶滅のお
それのある野生生物—レッドデータブッ
ク—』(編集: 環境省, 自然環境局野生
生物課, 発行: 財団法人自然環境研究セ
ンター) : 48-51/86-89/130-131.
- 2002 金子之史・前田喜四雄. 日本人の研究者
による哺乳類の学名と模式標本のリスト
哺乳類科学 42 : 1-21.
- 2002 Kaneko, Y. Morphological variation and
geographical and altitudinal distribution of
Eothenomys melanogaster and *E. mucrona-
tus* (Rodentia, Arvicolinae) in China, Tai-
wan, Burma, India, Thailand, and Vietnam.
Mammal Study 27 : 31-63.
- 2002 金子之史. シリーズ・香川大学の貴重図
書20. 珍翫鼠育升. としょかんだより
(香川大学附属図書館報) 35号 : 2-8.
- 2002 金子之史. 就職をめざす学生の皆さん
へのメッセージ. 学園の志おりNo.

- 130 : 37-38.
- 2002 金子之史. 大学・学部と附属との連携・協力について—香川大学教育学部一. 会報 (日本教育大学協会) 85号 : 5-6.
- 2002 山崎博敏・世羅博昭・伴 恒信・金子之史・田中春彦. 学級規模の教育的効果 : 児童生徒調査を中心に. 教科教育学研究 20集 : 107-122.
- 2003 金子之史 (監修). 『週刊日本の天然記念物 (動物編) 33. トゲネズミ』小学館, 東京. 34頁.
- 2003 金子之史. ハブ限定仕様の華麗な飛び技 / 南の森奥深く樹の上に住むケナガネズミ. 『週刊日本の天然記念物 (動物編) 33. トゲネズミ』 (金子之史, 監修), 小学館, 東京 : 16-17 / 18.
- 2003 金子之史. ねずみ. 『産土の社』 (藤尾八幡神社平成大改修記念, 高松市) : 63-65.
- 2003 川口 敏・金子之史. 第2節動物 1. 哺乳類. 『大内町史補遺』 (大内町史編纂委員会, 編 : 大内町) : 24-29.
- 2003 西原 浩・高木由美子・川勝 博・谷山 穰・林 俊夫・小池和男・高橋尚志・佐々木信行・金子之史・末廣喜代一・森 征洋・松村雅文・高橋智香・大浦みゆき・稗田美嘉. 教育実践力を持つ学校教員養成のための実践的指導方法およびカリキュラム論の構築研究 (1) —理科教育におけるカリキュラム改革の研究—. 香川大学教育実践総合研究 (6) : 41-46.
- 2003 金子之史. 香川県志度町小田沖で捕獲 (1944年) されたカワウソ毛皮標本 香川生物 (30) : 5-8.
- 2003 金子之史. 就職をめざす学生の皆さんへ. 学園の志おり, No. 134 : 45-46.
- 2004 金子之史・末廣喜代一・森 征洋・松村雅文・西原 浩・高木由美子・川勝博・北林雅洋・林 俊夫・高橋尚志・佐々木信行・稗田美嘉・高橋智香・大浦みゆき・野崎美紀・大西千尋. 小学校「理科」3～6年教科書 (6社) の比較検討 (1) 小学校3・4年. 香川大学教育実践総合研究 (8) : 37-48.
- 2004 金子之史・末廣喜代一・森 征洋・松村雅文・西原 浩・高木由美子・川勝博・北林雅洋・林 俊夫・高橋尚志・佐々木信行・稗田美嘉・高橋智香・大浦みゆき・野崎美紀・大西千尋. 小学校「理科」3～6年教科書 (6社) の比較検討 (2) 小学校5・6年. 香川大学教育実践総合研究 (8) : 49-61.
- 2004 森征洋・松村雅文・西原 浩・佐々木信行・高木由美子・林 俊夫・高橋尚志・金子之史・末廣喜代一・川勝博・北林雅洋・高橋智香・野崎美紀・大西千尋・稗田美嘉・大浦みゆき. 「初等理科」(実験) に対する学生の意識—香川大学教育学部における場合—. 香川大学教育実践総合研究 (8) : 135-146.
- 2004 金子之史. 哺乳類, ニホンカワウソ. 『香川県レッドデータブック』 (香川県環境森林部環境・水政策課) : 219-220.
- 2004 金子之史. 山階鳥研にネズミ標本? 山階鳥研NEWS 16(3) : 4.
- 2005 金子之史. ネズミ目 (齧歯目). 『生物多様性調査 : 動物分布調査報告書 (哺乳類)』 (環境省自然環境局生物多様性センター) : 171-176.
- 2005 金子之史. 学習指導カウンセラーの提言. 平成16年度学習指導カウンセラーの派遣に係わる調査研究事業研究報告書 (香川県教育委員会事務局義務教育課) : 59-73.
- 2005 金子之史. 学力向上フロンティア事業

- を振り返って. 平成16年度学力向上フロンティア事業研究報告書 (香川県教育委員会事務局義務教育課) : ii - iii 頁.
- 2005 森 征洋・松村雅文・末廣喜代一・金子之史・高橋尚志・林 俊夫・佐々木信行・西原 浩・高木由美子・川勝博・北林雅洋・高橋智香・大浦みゆき・大西千尋・野崎美紀・稗田美嘉. 中学校理科教科書の比較検討 (その1) —新旧教科書の比較—. 香川大学教育実践総合研究 (10) : 87-97.
- 2005 森 征洋・松村雅文・末廣喜代一・金子之史・高橋尚志・林 俊夫・佐々木信行・西原 浩・高木由美子・川勝博・北林雅洋・高橋智香・大浦みゆき・大西千尋・野崎美紀・稗田美嘉. 中学校理科教科書の比較検討 (その2) —新教科書の比較—. 香川大学教育実践総合研究 (10) : 99-110.
- 2005 阿部 永・石井信夫・伊藤徹魯・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田政明. 『改訂 日本の哺乳類』 (英文併記) 東海大学出版会, 東京. 206頁.
- 2005 金子之史. 推薦の言葉. 森井隆三著 『コウモリとともに』 (自費出版, 高松)
- 2005 Kaneko, Y. Classification and distribution of *Apodemus peninsulae, draco, orestes, and latronum* in China, Korea, and Russia. Abstract of Plenary, Symposium, Poster and Oral papers at IX International Mammalogical Congress (2005, July-August, Sapporo, Japan) : 352-353.
- 2006 金子之史. 『ネズミの分類学—生物地理学の視点』 東京大学出版会, 東京. 302頁.